

NACS-J

自然とふれあ て 自然とふれあ

近所の公園、草はら、河原。目線を低くすると、
飛び跳ねるバッタがいます。

トノサマバッタは、仮面ライダーそっくり。

どんなバッタがいるかで、

自然の様子が見えてきます。

ぜひあなたのお近くのバッタの情報を、
お子さんと一緒に送ってください。

夏休みに
仮面ライダーを
探せ！

バッタの見分け方

自然ふれこ
ま

触角が短い



バッタの仲間

触角が長い



コオロギ、
キリギリスの仲間

バッタは、コオロギやキリギリスなどに近い昆虫の仲間です。

これらの簡単な見分け方として、触角の長さに注目してみましょう。

START!

90mm

55mm

45mm

ショウリョウバッタ

ショウリョウバッタモドキ

オンブバッタ

バッタスケール

バッタは、雄と雌で大きさが違います。ここでは、大きさのめやすとして、雌のサイズご紹介しました。頭からハネの先までの大きさです。触角は含めません。

70mm

55mm

45mm

トノサマバッタ

クルマバッタ

クルマバッタモドキ/カワラバッタ

頭がとがる

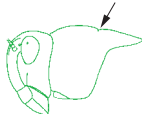


触角は後ろ足の腿(もも)より短い。
後ろ足を広げない。
♀35~45mm、♂25~30mm。

後ろ足を広げてとまる。
♀70~90mm、♂45~55mm。

触角は後ろ足の腿(もも)とほぼ同じか長い。
後ろ足を広げない。
♀45~55mm、♂35~40mm。

♀60~70mm、♂45~50mm。
胸に小さな切れ込み。後ろばねはクリームまたは透明。



後ろばね



♀55mm、♂35~40mm。
胸が盛り上がる。ハネの背中側が緑色。後ろばねに帯。
(茶色の場合もある)



帯の内側は
クリーム色



頭が丸い



♀40~45mm、♂30~35mm。
胸はあまり盛り上がらない。



帯の内側は
うすい
クリーム色



♀40~45mm、♂約35mm。
灰色。胸の後半だけ盛り上がる。後ろばねの内側は青。



帯の内側は
青色



ハネが短い → 幼虫のほか、大人になってもハネが短いバッタもあります。今回は対象外です。

その他 → 上記の特徴に当てはまらない種類は、今回は対象外です。

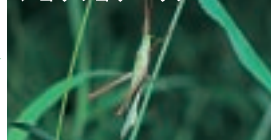
からだ全体がひし形で茶色

ヒシバッタ科の仲間です。
とてもたくさんの種類がいます。
今回は対象外です。

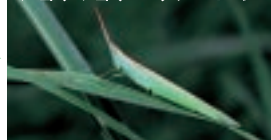
オンブバッタ



ショウリョウバッタ



ショウリョウバッタモドキ



トノサマバッタ



クルマバッタ



クルマバッタモドキ



カワラバッタ



バッタは自然のバロメーター

バッタは、公園や河原などで出会う、夏のヒーロー。あなたの近所に、バッタはいますか？

日本には、バッタ科とオンブバッタ科をあわせて約80種（亜種を含む）のバッタがすんでいます。バッタは身近な昆虫ですが、よく似た姿をしている種類もたくさんあり、すべてを見分けるのはなかなかたいへんです。そこで今回は、比較の見分けやすい7種に注目してみました。一見、同じような草はらでも、バッタの種類には違いがあったりします。人から見れば同じでも、バッタにとっては大きな違いがあるのかもしれません。

関東地方では、人のくらし方の変化に連れて、バッタが減ったり増えたりしているらしいことが見えてきました。バッタをしらべると、いままでとちょっと違った草はらの自然が見えてくるはずです。あなたのまわりではどうでしょう。どんなバッタがいるか、しらべてみてください。

見分けメモ

バッタの雄（♂）と雌（♀）は、おしりの部分で見分けます。細かい部分なのでルーペがあると便利です。



♂:生殖下板

♀:産卵管



ご注意：ハチ・ヘビ、夏の炎天下

小さいみなさんは、一人だけで出かけずに、必ず大人の人といっしょに行きましょう。
バッタのいる草はらや河原は、日陰のない炎天下です。熱射病にならないよう、帽子や飲み水を忘れずに。茂った草はらにいきなり入ると、蜂の巣やヘビに遭遇することがあります。木の枝などで軽く払い、ようすをよく観察してからにしましょう。

しらべた場所が複数あるときは、1カ所ごとにお送りください。

複数しらべてくださる方には、用紙をお送りします。裏面の連絡先までご連絡ください。
また、しらべた結果は、右のはがきのほか、インターネットからでもお送りいただけます。

写真も歓迎

写真があると、種類の見分けがより正確にできます。種類をしらべるためには、バッタは横向き、頭から胸のあたりがはっきり見えるように撮してみてください。

バッタ自然度

北海道や沖縄では見られない種類もいます。

0点

バッタはいない。

バッタにはあまり魅力がないようです。バッタがくらせる環境づくりをみんなで工夫してみましょう。

1点

オンブバッタがいる。

かろうじてバッタがくらせる環境が残されています。ただしバッタには少し狭いようです。まわりとつなげる、イネ植物を増やすなどの工夫をしてみましょう。

2点

ショウリョウバッタ、
トノサマバッタ、
クルマバッタモドキもいる。

バッタからみると広さはOKです。ただし、草はらに少し手を入れすぎかもしれません。草はらの多様性を取り戻す工夫をしてみましょう。

3点

ショウリョウバッタモドキ、
クルマバッタもいる。

バッタからみると、なかなかいい環境です。この草はらの多様さを大切にしていきましょう。

補正+1点

河原の場合、カワラバッタもいる。

川の自然の力が作用して、石ころだらけの河原が維持されている証拠です。

以下の内容は、結果報告（印刷物・ホームページなど）で公表させていただきます。

しらべた人、またはグループのお名前

参加者数（ ）人

しらべた日時・場所

2006年 月 日 天気
都道府県名 市町村名 町名（大字）、または 河川・公園名など

どんなバッタを見つけてましたか？（○をつけてください）

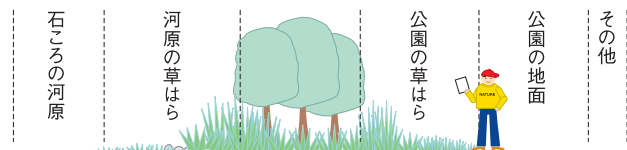
- ①オンブバッタ ②ショウリョウバッタ ③ショウリョウバッタモドキ
④トノサマバッタ ⑤クルマバッタ ⑥クルマバッタモドキ
⑦カワラバッタ ⑧その他（ ）
⑨見つからなかった

●大きさ・特徴など



バッタはどこにいましたか？（見つけたバッタの番号を下の図に書いてください）

●草の大きさは？（なし～ひざ下～胸くらい～それ以上）



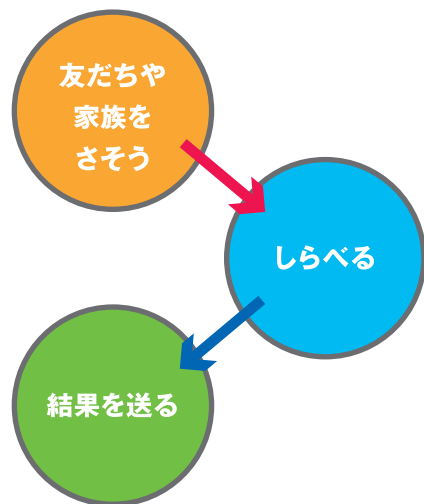
そのほか気がついたこと、感想などをお聞かせください。

ご参加ありがとうございました。

「NACS-J自然しらべ」にご参加ください。

一人ひとりが近所の自然をしらべる日本の自然の健康診断。それが「自然しらべ」です。日本自然保護協会（NACS-J／ナックス・ジェイ）は、全国から集まった情報をまとめて発表し、自然保護に活用します。あなたもぜひご参加ください。

1995年から行ってきたこれまでの自然しらべのテーマと結果は、NACS-Jのホームページでご紹介しています。



【参加のしかた】

お友達や家族をさそって、今年のテーマ「バッタ」を探してみてください。

バッタを見つけたら、このシートの裏面の調査項目をチェック。

記入がすんだら、切り取って50円切手を貼ってポストに投函してください。

締め切りは、2006年8月31日です。

みなさんからよせられた情報をまとめた結果は、来年1月に、ホームページや会報『自然保護』などで発表します。夏休みの宿題、総合学習や環境教育、ボランティア活動のテーマなどにもお使いください。あなたのバッタ情報、お待ちしています。

郵便はがき

50円切手を
貼ってください

104-0033

東京都中央区新川1-16-10 ミトヨビル2F

日本自然保護協会（NACS-J）

NACS-J

「自然しらべ2006／バッタ」係

●「NACS-J自然しらべ2006」を何でお知りになりましたか

- ①NACS-J会員だから ②観察会に参加して ③インターネットで
④雑誌・新聞で(記事・広告)
⑤その他

●バッタを呼び戻すにはどうしたらいいでしょう。

あなたのアイデアをお聞かせください。

●「結果レポート」送付先(グループの場合は代表者をお教えください。)

以下の個人情報、結果報告では使用・公表しません。
自然しらべのほか当会の活動のお知らせやお願いのため使用させていただくことがあります。

お名前

〒

ご住所

e-mail

実施期間

2006
7/1

～

2006
8/31

日本自然保護協会（NACS-J）とは

日本の生物多様性の保全のため、50年以上にわたって活動してきた自然保護NGOです。

活動は、①自然保護についての政策提言、②自然に関する調査研究、③自然観察のボランティアリーダー〔自然観察指導員〕養成などの環境教育、の3つの柱から成り立っています。この活動を支えているのは、皆さんからの会費や寄付。あなたも会員（サポーター）になってください。会費は年5000円です。

NACS-J

自然しらべ
2006

バッタ

- 主催：日本自然保護協会（NACS-J）
- 協賛：サニクリーン、第一製薬
- 学術協力：内田正吉（NACS-J自然観察指導員、日本直翅類学会会員、「減るバッタ増えるバッタ」著者）
- 写真提供：海野和男（とびら・トノサマバッタ）伊藤信男、内田正吉（中頁・種類別）
- 協力：石森プロ、東映

●誌面協賛（順不同）： *広告ページをご提供いただきました。
『日経サイエンス』『日経サイエンス』『AERA』『朝日新聞』『ecomom』『読売ウイークリー』『読売新聞東京』『一個人』『KKベストセラーズ』『旅の手帖』『交通新聞』『岳人』『東京新聞』『クロワッサン』『Tarzan』『マガジンハウス』『BE-PAL』『edu』『小学館』『山と溪谷』
山と溪谷社

●Designed by InterStudio Inc.

日本自然保護協会

〒104-0033 東京都中央区新川1-16-10 ミトヨビル2F

TEL.03-3553-4105 shirabe@nacsj.or.jp

<http://www.nacsj.or.jp>